

ホワイトペーパー

データ管理の 新たな課題への対応

目次

はじめに	3
データに関する昨今の課題	3
ピュア・ストレージのプラットフォームの概要	3
ピュア・ストレージのプラットフォーム独自の優位性	4
まとめ	6



はじめに

新たなテクノロジーの登場とデータの急激な増大により、IT 業界は急速に変化しています。多くの組織が、AI の統合、データ・タイプの多様化、データの断片化、分散した環境におけるデータ管理などの複雑な課題を抱えており、データ・ストレージに関する考え方の刷新が急務となっています。本資料では、これらの課題を探り、変化する要件に対する戦略的な対応を提案します。

データに関する昨今の課題

昨今の IT 環境は、主要な業務プロセスへの AI の統合や、サービスファーストへのシフト傾向を背景に、劇的に変化しています。その結果、新たなデータ・タイプの急増と、かつてない規模でデータの分散が進行しています。

54%

IT 予算の 54% が
AI 関連に費やされると見込まれている¹

50%

50% の企業が
サービスファーストのストレージを導入している²

従来型のストレージ・ソリューションは、静的で孤立したアーキテクチャに基づいて構築されており、イノベーションの複雑さとダイナミズムに対応する能力を提供できません。従来型ストレージには制約が多く、財務および運用上の大きな負担を強いるおそれがあります。

これらの課題に効果的に対応するには、データ・ストレージ戦略を見直す必要があります。めざすべきは、データを保存・管理するだけのストレージから、優れた柔軟性と効率性、将来の変化への適応性が確保されたデータ・アクセスへのシフトです。これは、従来型データ・ストレージ・ソリューションによくある頻繁なハードウェア・アップグレードとシステム交換のサイクルからの脱却を意味します。モダン・エンタープライズ・ワークロードの要件に応えるには、拡張性、適応性、継続的な改善を重視する新たなパラダイムへのシフトが不可欠です。

ピュア・ストレージのプラットフォームの概要

IT 分野では現在、かつて仮想化とクラウド・コンピューティングがもたらした変革を想起させる大きな変化が起きています。ピュア・ストレージのプラットフォームは、この変化の潮流の中で、革新的なソリューションとして際立つ存在となっています。現在、多くの組織が AI の採用を加速させ、消費ベースの IT モデルへの移行を進めています。そのような状況下で、ピュア・ストレージのプラットフォームは、俊敏性、信頼性、シンプルさを単一の統合型システムに融合させた、時代が求めるソリューションを提供しています。このプラットフォームは、単に機能を強化したストレージではありません。急速に変化する AI の時代に必要な優位性、カスタマー・インティマシー（顧客との親密な関係の構築）、アジャイルな運用を実現するための IT インフラの変革を可能にします。



The infographic features a dark blue background with a grid of four rounded rectangular boxes. On the left, there is a vertical text block with a title and a subtitle. The four boxes contain the following text:

- 統合・ネットワーク化されたストレージ
- ダウンタイムの解消
- 容易に使える自動化されたセルフサービス
- SaaS のシンプルさ

ピュア・ストレージのプラットフォーム

一貫したアズ・ア・サービス・プラットフォームがストレージのあらゆるニーズに対応

統合・ネットワーク化された
ストレージ

ダウンタイムの解消

容易に使える
自動化されたセルフサービス

SaaS のシンプルさ

ピュア・ストレージのプラットフォームは、モダンな IT 環境の主要な課題を解決し、お客さまが従来型システムのデメリットを回避して変革を実現できるよう支援します。

- **複雑さを軽減**：オンプレミス、クラウド、ハイブリッドなどの環境に分散したデータ・ストレージを単一のサービス型プラットフォームに集約することで、データ管理をシンプルにします。これにより、IT 運用の俊敏性が高まり、これまで運用管理に費やされていたリソースをイノベーションに投入できるようになります。
- **信頼性を保証**：ピュア・ストレージのプラットフォームは 99.9999% の可用性を保証し、データを常に利用可能な状態に維持します。このような高信頼性は、システムの更新や不測の事態に際しても、事業の継続性を維持するために不可欠な要素となります。
- **リスクを軽減**：ピュア・ストレージのプラットフォームは、テクノロジーが将来進化することを前提に、適応性を重視して設計されており、頻繁で高コストのシステム交換の必要性を低減します。優れた安定性を備えたプラットフォームが不確実性を最小限に抑え、長期的・戦略的な意思決定を支援し、テクノロジーの急速な進化への対応を可能にします。
- **コスト効率を改善**：ピュア・ストレージのプラットフォームは、物理インフラと電力消費の最適化により、直接的な運用コストを削減します。さらに、ハードウェアへの設備投資に費やされていた多額の予算を、成長に向けた戦略的な取り組みに割り当てることを可能にします。

多くの企業が、AI と新たなデータ管理環境がもたらす複雑さへの対応を迫られるなか、この戦略的アプローチは、古いシステムの制約からの解放と、デジタル時代に必要な俊敏性と優位性の維持を実現する道筋を提供します。

ピュア・ストレージのプラットフォーム独自の優位性

ピュア・ストレージは、今から 10 年以上前に、ストレージ・アーキテクチャの再定義という挑戦を開始しました。従来の階層的な集約から離れて、あらゆるストレージ・タイプとお客さまの要件への対応が可能な、単一のストレージ・プールを基盤とするプラットフォームへの移行を構想しました。後にこのビジョンを具現化し、従来型ワークロードとモダンなワークロードの両方をシームレスにサポートする、あらゆるストレージ要件に対応可能な統合型ストレージ・プラットフォームとして提供しています。



ストレージ・アズ・ア・サービス (STaaS)

コンテナのデータ管理 | マネージド・データサービス | セルフサービスのプロビジョニング
オンデマンドのストレージ | SLA による保証

大規模環境でも容易に管理

グローバルなポリシー管理 | 管理の自動化 | 自律型モデリング

シンプルな統合型インフラ

単一の OS | マルチプロトコル | 高効率 | 共通のワークロード・サポート | 究極の拡張性

Evergreen アーキテクチャ

継続的な改善を無停止で | シームレスなデータ・エクスペリエンス | 計画的ダウンタイム「ゼロ」保証



オンプレミス



ホステッド



パブリック・クラウド

- **Evergreen アーキテクチャ** : ピュア・ストレージのイノベーションの中核は、Evergreen アーキテクチャが担っています。お客さまのビジネスとともに成長・進化するよう設計されたアーキテクチャにより、ニーズの変化への柔軟な対応を可能にし、高コストなハードウェアの交換を不要にしています。
- **ハイブリッドの柔軟性** : ピュア・ストレージのプラットフォームの持つ優れた柔軟性が、あらゆる環境におけるスムーズで高効率なデプロイメントと運用を可能にします。最先端のオールフラッシュ・システムで構築するオンプレミス環境でも、Azure、GCP、AWSをはじめとする主要なプロバイダのクラウドでも、環境を問いません。
- **統合型インフラ** : このプラットフォームの統合型インフラは、全てのストレージ・プロトコルをサポートする共通のオペレーティング・システムにより、運用をシンプルにします。この統合テクノロジーが単一のグローバルなストレージ・プールの構成を可能にし、運用管理の効率性を高めます。
- **効率性とコスト削減** : 業界屈指の密度と電力効率を誇るストレージ・ソリューションは、電力消費、冷却コスト、電子廃棄物の管理コストの大幅に削減し、経済的に環境に優しい運用を実現します。
- **シンプルな管理** : プラットフォーム全体をサポートする単一の管理プレーンで全ストレージを管理。グローバルなポリシー管理と予測モデリングも可能にします。インテリジェントなシステムが、ストレージ要件を予測してプロアクティブに対応する自律的な管理を実現します。
- **クラウドライクな使いやすさ** : ピュア・ストレージのプラットフォームは、クラウドライクな使いやすさを念頭に設計されています。ワークロードとユーザーのニーズにリアルタイムで対応する自動管理機能を備えたセルフサービス型ストレージをオンデマンドで利用できます。

革新的な設計によるピュア・ストレージのプラットフォームは、単なるツールではありません。IT インフラに変革をもたらす要素となり、効率性と革新性における優位性の確立を支援します。



まとめ

ピュア・ストレージのプラットフォームは、モダンなデジタル時代に必要とされる、レジリエンス、拡張性、コスト効率に優れたソリューションを提供し、データ管理の新たな課題、特に AI の活用における課題への対応を可能にします。複雑さの軽減、信頼性の向上、リスク管理、コスト制御をめざす組織にとって、ピュア・ストレージのプラットフォームは最適解となり、戦略的な先見性を持ってビジネス環境の急速な変化に対応できるよう支援します。

1 VansonBourne 調査レポート「イノベーション競争」調査結果から見える課題
2 Gartner 調査レポート「Market Guide for Infrastructure Consumption Services」

ピュア・ストレージ・ジャパン株式会社

お問い合わせ：03-6690-0800（代表）

<https://www.purestorage.com/jp/contact.html>

